

総合工学委員会（第25期・第8回）議事要旨

1. 日 時 令和5年8月18日（月）10:00～12:00

2. 会 場

遠隔会議(主催会場:大阪成蹊大学小山田耕二教授室)

出席者(敬称略): 小山田 耕二、玉田 薫、筑本 知子、浅間 一、大倉 典子、岡本 裕巳、所千晴、中川 聡子、中野 義昭、宮崎 恵子、吉村 忍、荒川 泰彦、伊藤 恵理、金田 千穂子、小長井 誠、柴田 徳思、竹田 敏一、田中 覚、為近 恵美、野口 和彦、平田 貞代、藤代 一成、藤原 聡、松尾 由賀利、山地 憲治、萩原 一郎、松岡 猛

欠席者(敬称略): 伊藤 宏幸、伊藤 公平、岸本 康夫、鈴木 真二、須田 義大、西尾 チヅル、矢川 元基、渡辺 美代子

3. 議 題

1) 前回議事録(案)の確認

2) 公開シンポジウムの開催について

配布資料2-1をもとに、筑本幹事より、9月13日に開催される公開シンポジウムの概要に関して説明があり、ご参加の委員にはできる限り参加いただくよう依頼された。また、配布資料2-2をもとに、筑本幹事より、見解案「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 総合工学分野」の第三部査読に関して8月14日付で承認が得られたことが報告された。

3) 第25期総合工学委員会の活動の総括

配布資料3をもとに、小山田委員長より第25期の活動に関して、まず、「総合工学」提言の咀嚼と深化の継続を行ったことが報告された。具体的には、まず、総合工学の概念やアプローチを深化させ、具体的な戦略と方針を策定・進化させるプロセスについて議論を行った。つぎに、総合工学を担う人材の育成のために、多様な分野からの学生が協力してプロジェクトに取り組む教育プログラムの設計について議論を行い、その結果として、総合工学分野の参照基準をまとめた。

4) 「第26期に向けての関連分科会活動計画」(各分科会担当より)

配布資料4-2をもとに、出席委員により所属する分科会における活動状況、今期の課題、次期で検討すべきことについて説明が行われた。

5) 「第26期活動への引き継ぎ事項」審議

配布資料7をもとに、小山田委員長より26期の引継ぎ事項に関して、以下に示す4点の提案があった

- 「総合工学」の研究分野の体系と新しい研究評価基準に関する議論
- 科学的知識の創出を支援する教育戦略
- 核融合発電の研究と協力
- AI(人工知能)の利活用

公開シンポジウムと同日に開催される総合工学企画分科会において、上記4点を継続審議することとなった。

6) その他

特になし

4. 配布資料

資料 1－1 総合工学委員会名簿

資料 1－2 総合工学委員会（25期・8回）議事次第

資料 1－3 総合工学委員会（25期・6回）議事要旨

資料 1－4 総合工学委員会（25期・7回〔メール審議〕）議事要旨

資料 2－1 公開シンポジウムポスター案

資料 2－2 見解案：大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 総合工学分野～社会課題に立ち向かう総合工学分野の人材育成～

資料 3 第25期総合工学委員会活動総括

資料 4－1 第25期総合工学委員会分科会リスト

資料 4－2 第25期総合工学委員会分科会活動報告

資料 5－1 公開シンポジウム「第 13 回計算力学シンポジウム」開催案

資料 5－2 原子力総合シンポジウム 2023開催案